

令和7年度

鳥羽

一般用パンフレット作製

仕様書

京都市上下水道局下水道部

鳥羽水環境保全センター

1 概要

本件は、鳥羽水環境保全センターの見学者に配布する一般用パンフレットの作製を行うものである。

2 納品場所

京都市南区上鳥羽塔ノ森梅ノ木1

京都市上下水道局下水道部鳥羽水環境保全センター

3 納期

令和8年3月13日

4 仕様

寸法	A4サイズ
ページ数	6ページ
仕上がり	巻3つ折り
紙質	コート紙90kg ※可能な限り環境に配慮した紙を使用すること
刷色数	両面フルカラー
部数	3,000部
印刷内容	・修正案を参照の上、作成すること。 ・現在の文言及びイラストデザインのデータ（ワード・エクセル・PDF・Adobe Illustrator・Adobe Photoshop）については、監督員より提供する。 ・修正案で示した主な修正箇所の文言打直し作業やイラスト作成については、本業務に含む。 ・写真及びロゴマークデータについては、貸与する。
校正	原則1回以上の文字校正と1回以上の色校正を行うこと。 (回数については、監督員と協議の上、その指示に従うこと。)

5 その他

- (1) 納品時には、完成品データ（イラストレーター及びPDF：いずれもフォントが生きた状態）をDVD-R等の記録媒体に入れて納めること。
- (2) 詳細については、契約後監督員と十分に打ち合わせを行い決定すること。
- (3) 別紙修正案に使用している文章及び写真は差し替えることがある。
- (4) 成果品に関する情報は発注者側に著作権が帰属することとする。

鳥羽水環境保全センター

鳥羽水環境保全センターは、京都市で一番大きく、また西日本でも最大規模の下水処理施設です。(本センターでは、京都市で発生する7割程度、一日あたり平均して、60万m以上の下水を処理しています。)

昭和14年に運転を開始してから、順次施設の拡張を行い、また、大阪湾や瀬戸内海の水環境を守るため、窒素やりんを、より除去できる高度処理化を進めるなど、処理水質の向上を図っています。

下水処理で発生する汚泥については、京都市の他のセンターで発生したものも集約し、脱水・焼却を行っています。

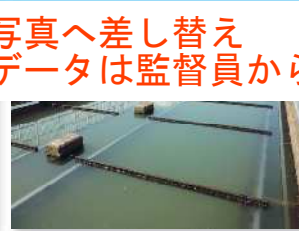
なお、脱水汚泥や焼却灰については、一部をセメント原料などに有効利用しています。



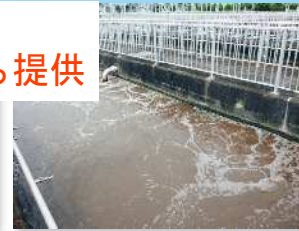
スクリーン・沈砂池



ポンプ場



最初ちんでん池



反応タンク



最終ちんでん池



塩素接触タンク (塩素混和池)



放流渠

最新の写真へ差し替え
※写真データは監督員から提供

最新版に差し替え
※イラストのデータは監督員から提供するが、
文字の打ち替えは受注者にて実施

